

クイズ&プレゼント



〇〇〇に当てはまる数字を教えてください



平成25年度予算は、「奈良がもっとよくなるように」と「〇〇〇〇ちから」を県勢発展の原動力に、創意工夫を重ねた予算です。 ヒントは4ページ

ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)からも4/1以降、応募できます。

締め切りは、**4月30日**
(消印有効)

※個人情報、プレゼント発送以外には利用いたしません。

プレゼント

正解者の中から抽選で、赤膚焼き奈良絵の湯飲み(6000円相当)を3名の方にプレゼント!

(13ページ「奈良伝承」で紹介した古瀬瀧三さん提供 0742-45-4517)



2月号の答えは「生活排水」でした。応募総数 736件。

県政テレビ番組

奈良テレビ



県政フラッシュ 毎日22:54~23:00
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。



奈良!そこが知りたい
「地域にあった地方分権のあり方 ~“奈良モデル”がめざすもの~」
4月20日(土) 21:00~21:30



せんとくん通信
毎週水曜日

「ゆうドキッ!」内の
18:30頃~約10分間

「奈良県インターネット放送局」で動画配信中

県政ラジオ番組

担当職員が県の事業をわかりやすく紹介!



県政ほっとライン FMハイホー(81.4MHz)
毎週月・水・金 10:15~、火・木 16:45~、土 11:45~

県政HOTインフォメーション ならどっとFM(78.4MHz)
毎週月・水・金 11:15~、18:45~

県広報広聴課 0742・27・8326

子ども達の笑顔を糧に



檀原市に生まれ、中学時代までを過ごした奈良には、子どもころの思い出がいっぱい詰まっています。日が暮れるまで友達と走り回った母校の校庭...あの頃は夢が一杯ありました。

野球選手になりたくて頑張っていたけれど、体が小さくて諦めるしかなかった。そんなとき僕はゴルフと出会い、プロの道を目指して奈良を飛び出しました。あれから早30年あまりが過ぎて、ゴルフを通じて子ども時代には想像もしていなかった広い世界も経験し、勝ち星を重ね、02年と07年には賞金王という栄誉にも輝き、44歳を迎えた昨年も賞金レースを争うなど、ゴルフ界を引っ張っていく存在になった今でも、常に心にあるのは地元・奈良のことです。



プロゴルファー
谷口 徹さん
大阪府在住(檀原市出身)

今は家族と大阪に住んでいます。いつの頃からか僕は自分が生まれ育った奈良のために、何か恩返しをしたいと思うようになりました。とりわけ地元の子どもたちの力になりたいと、06年から始めたのが児童養護施設へのチャリティ活動でした。今では毎年、オフに必ず奈良を訪れ、子どもたちと触れ合いの時間を持つようになっているのは、それによって子どもたちに少しでも生きる希望を感じて欲しいから。でも実際には子どもたちとの触れ合いから元気をもらっているのは僕のほうで、シーズンを戦ううえで何よりのモチベーションになっています。

今年も苦しいときには子どもも私たちの笑顔を出して頑張ります。みなさんも応援してくださいね!!

人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」



今月のポスター

友情の樹
はくくもう

王寺町立王寺南中 3年 よしき 細見 葉月さん
平群町立平群東小 5年 よしかわ うたご 吉川 詩湖さん

◎子どもを育むもの

我が子が小学二年生の春、時計の針から時刻を読み取ることができず、初めは丁寧に教えていた私でしたが、何度も同じ間違いを繰り返す子どもがもどかしく、ついつい口に出して、「何度も言うてるだろう。どうして分らないのか!」と言ってしまいました。

その言葉に声を詰まらせ、涙をぼろりと落とす我が子が目の前にいました。しまった! 私は子どもに勉強を教えたことではなく、できないことが悪いのだと責めていたことに気付きました。分かったいと必死になつていた子どもの心も分ならず、身勝手な価値観を押しつけたのでした。

「親の背を見て子は育つ」ということわざのとおり、子どもは、親や周りの大人の言動や価値観、考え方を無意識のうちに感じ取り、その影響を受けながら成長します。私にとって、子どもを育むとはどういうことかを考えた一日でした。

その我が子は来年、成人を迎えます。将来、私と同じように親となり、子育てに悩むことがあるかもしれませぬ。その時、恥ずかしさを少し見せながら、ほっこりこの話をしてみようと思います。